

第6回ねこ検定 受験規約

【オンライン検定 注意事項】

公正な試験を行い、不正を防止するため、試験中の受験者様の動作をウェブカメラにて撮影して保存します。試験中に不正行為を行ったことが判明した場合、或いは、不正と疑われる行為が判明した場合は失格となります。

事務局は保存した撮影データを試験中の不正行為検証や今後のサービス改善のための参考にする以外に利用することは一切ありません。保存した撮影データは試験後から3か月以内に完全削除いたします。

- ・ 試験中、ウェブカメラで動作や受験環境が適正か判断できるように、適切な照明を点灯してください。
- ・ 受験中に他の人が映り込まないように受験をしてください。
- ・ 受験に際してウェブカメラで受験者を撮影し、事務局に送信されて保存・確認されます。プライバシーを侵害する可能性があるものは映らない場所に移動してください。
- ・ タッチパネル式のパソコンを使用する場合はディスプレイへのタッチ操作はせず、外付けマウスもしくはキーボード内のポインター等を使用して解答してください。
- ・ 公園、インターネットカフェ、レストランなどの公共スペース・海外からの受験はできません。必ずご自宅から受験ください。
- ・ 受験者様ご本人の確認不足や怠慢により、試験時間になっても適正に試験システムが動作できない場合は失格となります。利用環境チェック時にご不明な点を解決してください。
- ・ 事務局は、受験者様の通信設備、パソコン等の事情による通信障害や、その他ご本人の責により受験に不具合が生じた場合の責任は負いかねますので、必ず事前の動作確認を綿密に行ってください。
- ・ その他、以下の禁止事項に該当する行為があった場合は失格となります。

【オンライン検定 禁止事項】

1) カンニング等の不正行為および不正行為とみなされる行為

試験の公正を期すため、以下の行為は禁止します。これに違反した場合（違反したと疑われる場合を含む）は、失格となります。

- ・ サングラスや帽子など、ウェブカメラから目を隠すようなものを着用した場合
- ・ ヘッドフォン、イヤフォンを装着する、または疑われる行為を行った場合
- ・ 試験中にマウスのクリックボタンまたはそれに該当するボタン以外のキーに触れた場合
- ・ 試験中にテキストや資料などの閲覧をした場合
- ・ 試験ページ以外のページを閲覧した場合
- ・ 指定ブラウザ以外のアプリケーションを開いた場合
- ・ 試験中に携帯電話及びその他の電子機器を使用した場合
- ・ 受験者の目に触れる位置に、試験内容に関連する掲示物が貼付又は置いてあった場合
- ・ 試験中にコーヒー・お茶・水などを含め、飲食した場合
- ・ 試験中に、喫煙した場合
- ・ その他、不正行為、疑われる行為を行った場合

2) 第三者による代理受験および受験権利の譲渡

試験は受験者として登録をしたご本人が受験してください。第三者による代理受験および受験権利の譲渡はいかなる場合もできません。これに違反した場合（違反したと疑われる場合を含む）は、失格となります。

- ・ 受験者以外の者が受験した場合
- ・ 試験中、受験者が入れ替わった場合
- ・ 試験中に席を離れた場合
- ・ 試験中、ウェブカメラでの撮影画角内に受験者本人が映らず、受験者本人の受験確認および不正行為の検証ができない場合

3) 検定内容の無断転載や目的外使用などの行為

当検定コンテンツは、著作権法、関連条約・法律で保護されています。問題文および選択肢、画像などの無断転載、無断使用を禁じます。問題文などを保存して転売することは固く禁じます。

4) その他、注意事項等への違反

- ・ ご病気などの止むを得ない事情により席を離れる場合、試験時間中に指定のお薬などを飲む必要がある場合は事前に検定運営事務局までご連絡ください。
- ・ 試験中は電話の使用を禁じていますが、トラブルが発生し、試験の続行に支障がある場合は、検定運営事務局までご連絡ください。